

2021年2月15日

Free Webinar | 2021 Almanac Outlook Update: Still Bullish But Expect Volatility
無料オンラインセミナー | アルマナック 2021 年アウトルック最新版: まだ上昇相場だが荒れ模様

ジェフリー・ハーシュによる上記タイトルの無料オンラインを2月17日、午後1時半(米東部時間 EST)に開催しますので、是非、登録してください:

※セミナーは英語のみ

<https://register.gotowebinar.com/register/5334028187449768974>

講演概要

2021年の「1月のバロメーター(JB)」はマイナスで、S&P500は-1.1%の下落となった。1950年以降、1月の下落は、新規または継続的な弱気相場、10%の修正、または横ばいの年が続いていたため、ジェフ・ハーシュの目先のアウトルックは悪くなった。しかし、市場の動きは歴史的な季節的パターンに沿って推移している。「サンタクロース・ラリー(SCR)」と「最初の5取引日(FFD)」はどちらもポジティブ。その結果、1月のトリフェクタは3戦中2勝となっている。



今年の1月は陰線引け(▼)したが、ジェフリー・ハーシュが2021年の展望について講演する。また今回、過去の新政権の最初の100日間の歴史と、優先順位の変更と新政策に対する市場の反応を解説する。現在のテクニカル、ファンダメンタルズ、金融政策、センチメントに加えて、季節的要因もとにした短期的な見通しを公開する。

ジェフ・ハーシュは 2021 年通年について強気であり、2 月の季節的な弱気や 5 月から 10 月の最悪の 6 ヶ月間の調整期間にマーケットが下げても、その後は強気に転じ、S&P 500 は 4,200 から 4,300 の範囲内か、もしくはそれ以上で今年を終えると予測している。さらに、2010 年 5 月に DJIA を 10,000 に設定して 500%以上の市場上昇を予測し、2025 年までに DJIA が 38,820 に到達するというスーパーブームの予測についても簡単に解説する。

セミナーの申込が完了したあと、ウェビナー参加に関する情報が記載された確認メールが届きます。このウェビナーは録画され、後日、申込者全員に録画へのリンクが送信されます。そのため、ライブイベントに参加できない場合でも、アーカイブされたビデオにアクセスできるので、是非、お申し込みください。

※セミナーは英語のみ